

## 一般競争入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和5年11月17日

学校法人 日本赤十字学園  
理事長 富田 博樹

### 1 競争に付する事項

#### (1) 件名

日本赤十字広島看護大学における大学情報ネットワークシステムの更新業務

#### (2) 業務内容

要件書のとおり。

#### (3) 契約期間（予定）

契約締結日～令和7年9月末日

### 2. 競争入札参加資格

#### (1) 競争入札に参加することができない者

ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

イ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者

(ア) 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者

(イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者

(ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

(エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者

(オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者

(カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者

(キ) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行にあたり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者

(2) 日本赤十字広島看護大学または広島県内日本赤十字社施設の競争入札参加資格者の資格等級において、役務の提供等の「306 ソフトウェア開発」でA等級以上の認定を受けていること。

(3) 広島県に本社（本店）または支店（営業所等）を有すること。

(4) 公告の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき、日本赤十字社から、又は広島県内若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、同県及び国において同一の不正行為等によって指名停止

期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、上記申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に指名停止の措置を受けていないこと。

- (5) 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、役務の提供等の調達契約からの排除要請があり、当該状態が継続していない者。

### 3. 手続等

#### (1) 担当部局

##### ア. 学園法人事務局

所在地：〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番3号

施設名：学校法人 日本赤十字学園（西館6階）

担当者：法人本部事務局 総務部 河井 康伸、植野 明子

TEL：03-5472-2836（代表）

メールアドレス：[keiri@jrc.ac.jp](mailto:keiri@jrc.ac.jp)

##### イ. 大学担当部局

所在地：〒738-0052 広島県廿日市市阿品台東1番2号

施設名：日本赤十字広島看護大学

担当者：事務局 財務課 藤井 裕也

TEL：0829-20-2840（直通）

メールアドレス：[keiri@jrchn.ac.jp](mailto:keiri@jrchn.ac.jp)

#### (2) 入札説明書等の配付期間及び場所

日時：令和5年11月17日（金）～令和5年11月24日（金）

土曜及び日曜・祝日を除く

10時00分から16時30分まで

場所：上記3（1）に同じ。

#### (3) 入札説明会の日時及び場所等

入札に参加しようとする者は、入札説明会に必ず参加すること。

日時：令和5年11月27日（月） 11時00分

場所：〒738-0052 広島県廿日市市阿品台東1番2号

日本赤十字広島看護大学 管理棟2階 大会議室

#### (4) 本業務にかかる入札参加表明書等の提出期間及び場所等

期間：令和5年11月28日（火）～令和5年11月29日（水）

10時00分から16時30分まで

場所：学校法人 日本赤十字学園（上記3（1）ア）

提出方法：郵送（原本）及び電子メール（PDF形式）により提出すること。

(5) 入札及び開札の日時及び場所等

日 時：令和5年12月25日（月）14時00分から

場 所：〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番3号

日本赤十字社本社 西館 5階 502会議室

提出方法：入札は上記日時、場所にて持参により提出すること。

郵送又は電子メールによる入札は認めない。

4. その他

(1) 入札保証金 免除とする。

(2) 契約履行保証 免除とする。

(3) 入札の無効

本公告の示した競争入札参加資格のない者の入札、資格審査申請書等学校法人日本赤十字学園に提出した書類に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、他の者を落札者とすることがある。

(5) 手続きにおける交渉の有無 無

(6) 契約書作成の要否 要

契約書については、双方協議の上作成すること。

(7) 関連情報を入手するための照会窓口 上記3(1)に同じ。

(8) 競争入札参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる競争入札参加資格の認定を受けていない者は上記3(4)の期間に一般競争入札参加資格審査申請書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、上記2(2)に掲げる競争入札参加資格審査の認定を受け、かつ本業務に係る一般競争入札参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 競争入札参加資格確認の取り消し

本件競争入札参加資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。

(10) その他

詳細は入札説明書による。